



JPI催しのご案内

2015
8

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会 場	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日 時	平成27年8月20日(木) [第1部]13:15~14:30 [第2部]15:15~17:00
参加費	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第209回生活者包装研究会**13:15~14:30****【テーマ】容器・包装における日本石鹼洗剤工業会の活動 ～プラスチック削減20年の取り組みを振り返って～**

日本石鹼洗剤工業会は、工業会に関わる環境課題として、1995年より家庭用洗剤などの容器包装に使用したプラスチックの使用量を調査して、データを公開している。また、2006年の容器包装リサイクル法改正に伴い、容器包装プラスチック使用量（原単位）を2010年に「1995年比で30%削減」する自主行動計画を工業会独

自で策定し、最終年で同原単位37%削減を実現した。更に2011年には第2次自主行動計画として、同原単位を2015年に「1995年比で40%削減する」目標を新たに設定して現在活動を継続している。2015年はこの活動を始めて節目の20年目となることから、これまでの成果を総括し、報告する。

【講 師】日本石鹼洗剤工業会 容器・廃棄物専門委員会 委員（ライオン㈱） 包装・容器技術研究所）	佐 藤 剛 氏
【コーディネーター】大正製薬㈱ セルフメディケーション薬制部 表示管理グループ 包装専士	原 寿 氏
DIC㈱ 埼玉工場 塗工技術本部 PM技術1G GM 包装専士	松 原 弘 明 氏

第2部 第205回包装ラインシステム化研究会**15:15~17:00****【テーマ】食品異物検査の最新技術動向と今後**

食品異物検出装置は、近年の食品に対する安全・安心意識の急激な高まりに後押しされ、飛躍的に発展し普及した。今日、私たちが口にする加工食品のほとんどは、数段階の検査を経ている。しかし、それにもかかわらず異物混入は後を絶たない。しかも、メディアの発達を背景に、時には食品メーカーの存続を脅かすので、より高性能な検査装置開発の要望は切実であり、当社

も奮闘中である。本講演では、金属検出機およびX線異物検出装置に関する最新技術と、フードセーフティのための様々な利用形態の解説を行う。さらに、次世代検査技術として研究が進んでいる有望な検査技術の動向と、実用化の可能性について考察する。

【講 師】株式会社インダ 開発・技術部門 主幹技師	廣 瀬 修 氏
【コーディネーター】ベスパック㈱ 食品包装事業部 技術部 顧問 包装専士	増 田 敏 郎 氏
㈱オーエム機械 設計部 エンジニアリング課 課長	中 村 安 夫 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

8 月 研 究 会 参 加 申 込 書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

8 月度の見学会はございません。

第53回全日本包装技術研究大会【福岡大会】

～発表者募集のご案内～

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年で53回目を迎え、会場を電機ビル共創館に移し、盛大に開催する予定です。貴社におかれましてもこの機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

☆☆☆☆☆☆ 発表者募集要領 ☆☆☆☆☆☆

【開催日】平成27年11月19日(木)～20日(金)
【発表内容】1件あたり25分間(20分発表、5分質疑)
【募集件数】64件 *定員になり次第締め切ります
【申込期間】平成27年8月28日(金)まで
【発表料金】無料 *記念品を贈呈します
【優秀選定】発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 発表内容 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

包装又は包装資材に関する研究/新技術・新システム・新素材の紹介/廃棄・リサイクルの容易性/包装の現場における改善・合理化の事例/省力・省資源・コスト低減の事例など

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 発表部会 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会
⑤医薬品包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会
⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

TOKYO PACK 2016 いよいよ今秋より出展募集を開始します！

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展！－ 世界有数・国内最大の国際総合包装展にぜひご出展ください！

出展募集開始	2015年9月7日(月)	出展募集締切	2016年4月28日(木)
会 場	東京ビッグサイト東1-6ホール全館	主 催	(公社)日本包装技術協会
会 期	約460店舗	延 床 面 積	約256,000㎡
テ ー マ	伝えよう、NIPPONの包装力を	開 場 時 間	10:00 - 17:00
出 展 対 象	■包装資材・容器 ■包装機械 ■印刷・包材加工機械 ■食品・医薬品・クリーン関連機材 ■検査・計測・包装関連機材 ■包装デザイン&サービス ■流通・物流システム機器&サービス		

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 2016東京国際包装展事務局 TEL:03-3543-1189 e-mail:t-pack@jpi.or.jp

暮らしの包装商品展2015 ららぽーと TOKYO-BAY にて開催決定！

10th Anniversary！－ おかげさまで、暮らしの包装商品展は、10回目を迎えます！

暮らしの包装商品展は、一般消費者の方へ、普段、暮らしにおいて何気なく使用している包装の役割や重要性を、楽しくわかりやすくお伝えし、理解を深めていただくことを目的としております。隔年で開催し、今回、記念すべき10回目を迎える本展では、より多くの消費者の方が集まる商業施設にて開催いたします。

皆様、是非、9月11～13日は、「ららぽーと TOKYO-BAY」でご予定ください！

名 称	暮らしの包装商品展2015		
コンセプト	知ってなっとく！包装容器の新事実！ ～ 身近な製品からみる包装の知られざる機能やひみつを紹介します ～		
会 期	2015年9月11日(金)・12日(土)・13日(日)の3日間		
会 場	ららぽーと TOKYO-BAY「中央広場」 ※最寄駅：JR「南船橋」駅より徒歩約5分 ※イベント会場もう1ヶ所追加いたしました。「中央広場」は出展者ブース、 「東の広場」は2015グッドパッケージング展で構成されます。		
施設最寄駅	JR「南船橋」駅より徒歩約5分 / 京成線「船橋競馬場」駅 南出口より徒歩約10分		
施設来店者数	35,000人 / 平日、80,000～100,000人 / 休日 ヤングファミリー層・20～30代女性を中心		
店 舗 数	約460店舗	延 床 面 積	約256,000㎡
施設営業時間	10:00 - 21:00 (飲食店などは、22:00または23:00 閉店)		
併 催 企 画	2015グッドパッケージング展(東の広場)、クイズラリー 他		

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 暮らしの包装商品展2015担当 TEL:03-3543-1189 e-mail:info@jpi-expo.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆ お問い合わせ及び各種催しの申し込み先 ◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>